

## 競技注意事項

- 1) 2026年度日本陸上競技連盟規則と本大会要項を適用する。
- 2) ナンバーカードは、胸部と背部に折らずに確実につけること。  
ただし、跳躍競技においては、この限りではない。  
※アスリートビブスの取り扱い（小樽後志陸協主催大会）は、1年間を通して同じ番号を使用します。各自保管してください。腰ナンバーは1～9は各自用意すること。  
  
点呼は、トラック競技においては競技開始15分前、フィールド競技においては競技開始20分前までに、掲示板で○付けを確実に行うこと。その後、トラック競技は100m後方に集合、フィールドはスタンド100m側の集合場所に待機する。10レーン以降の腰ナンバーは競技者係で式ナンバーを貸し出してもらう。レース後必ず返却すること。10組以上ある場合、組により点呼時間が異なるので競技日程表で確認のこと。  
長距離種目胸ビブもレース後必ず返却すること。  
  
※トラック・フィールド競技が重なった場合は、トラック競技を優先させること。  
試技順等は日本陸連ルールを適用する。
- 3) リレーのオーダー用紙は、競技開始1時間前までに提出のこと。（用紙は競技者係で受け取り本部に提出する。）
- 4) トラック競技においては、スタート前に腰ナンバーを右腰に付けること。シャツ等を出してゼッケンが隠れることがないように注意すること。リレー競技においては第4走者のみでよい。
- 5) 走高跳の初めの高さは要項通りとする。男子は1m85までは5cmきざみ、それ以上は3cm上げ。女子は1m55までは5cmそれ以上は上げ。  
小学生は練習の状況で主任が決定する。
- 6) 1～3位までにメダルと賞状を授与する。  
4～8位までに賞状を授与する。  
競技場内への応援等での立ち入りを禁止する。コーチングエリアに移動する場合は競技役員の許可を得ること。
- 7) スパイクシューズを使用する場合は、全天候用の9mm以下のピンとする。  
走高跳は11mm以下のピンとする。靴底は25mm以内とする。（競技者係で検査を受ける※靴底について小学生は適用しない）
- 8) ウォーミングアップは競技に差し支えないようバックストレートを使用してもかまわない。逆走・用器具持ち込みは禁止する。芝生の利用は禁止する。
- 9) 本競技場にごみ箱は設置していないので、ごみは必ず各自持ち帰ること。
- 10) 小学生のフィールド試技は要項にあるとおり3回とする。  
望遠レンズでの撮影を禁止する。日本陸連迷惑撮影対策活動により、競技役員により撮影内容確認をする場合がある。
- 11) 直線レーン競技中バックストレートの利用を可とする。ただし競技場内に練習器具の持ち込まない。逆走をしないこと。
- 12) 直線レーン競技中バックストレートの利用を可とする。ただし競技場内に練習器具の持ち込まない。逆走をしないこと。